

なごやの学童保育

市連協ニュース No.6

2016年度・10月4日発行
 名古屋市学童保育連絡協議会
 TEL(052)-872-1972
 FAX(052)-308-3324
 E-Mail:info@gakudou-nagoya.org

HP <http://gakudou.kodomo.co/> Facebook <https://www.facebook.com/NagoyaNoGakudouHoiku>

参加して回答に注目を

10月12日に市と懇談会

名古屋市学童連絡協議会(市連協)は10月12日(水)18時から、名古屋市本庁舎5階ホール「正庁」において名古屋市会学童保育議員連盟(議連)と共同で、名古屋市との懇談会を開催します。積極的な参加をお願いします。

今年度の市への要望は次の通りです。

1. 補助基本額の増額・登録児童数での補助算定の国への働きかけ
2. ひとり親家庭への補助・家賃補助の増額
3. 放課後児童クラブ環境改善整備推進事業の早期実施
4. 土地賃借への補助
5. 施設建て替え時の市による代替施設準備
6. 土曜日合同保育補助の国への上申
7. 障がい児対応での職員の専門性向上支援の充実

今年も懇談会は2部構成です。第1部(18:00~18:30)では議連会員同席の中、要望に対する市の回答を受けます。第2部(18:45~20:00)では各区の代表者から要望に関する実情を市に訴えます。

名古屋市庁舎は18時以降、防犯上の理由から、出入りや庁舎内の移動が自由にはできません。担当者の指示に従い、まとまって移動するよう、ご理解、ご協力をお願いします。なお正庁はスペースに余裕がなく、特に第1部では入室数が制限される場合があります。ご了承ください。

役員が学童保育議連と懇談

市連協役員は9月28日、学童保育議連の役員と懇談しました。市連協からは池田徹弘会長ら3人が出席。議連からはおくむら文洋会長(民進党)ら9人が出席しました。

議連からは「50人規模の議員連盟は他にない。(学童保育への施策にも)徐々に成果が出ていることを理解してもらえるよう、(市連協として)努力してもらえるとありがたい」(おくむら会長)などの発言がありました。市連協からは「少しずつ進んでいるのは議連のおかげ。しかし一般の保護者や指導員に状況の改善を実感してもらうのはまだまだ難しい。力ぞえをいただき、一歩ずつ進めたい」と伝えました。

共産党と懇談

市連協の役員は8月30日に、名古屋市会の共産党会派と懇談しました。市連協から4人、共産党から市議ら4人が出席しました。

名古屋市会共産党として、市が2017年度から補助対象外とする方針の土曜日の合同保育について厚生労働省との懇談時に実情と改善を訴えてもらうこと、土地探し支援や予算拡充について市に要請してもらうことを要請しました。

全国研に申し込もう

全国学童保育研究集会の開催が間近となりました。5000人規模の参加を見込んでおり、直前に申し込みが殺到すると事務処理がこなせなくなります。学童保育所で声がけをしながら、参加を決めた人から早めの申し込みをお願いします。

10/29(土)13:00-16:50 全体会 愛知県体育館

10/30(日)9:30-16:00 分科会 金城学院大学

学童保育指導員が持つ免許・卒業証書のコピーを指導員資格の要件となる、教員・保育士などの免許、学校の卒業証明書などをコピーして手元に置くようにしましょう。愛知県が実施する放課後支援員の資格研修の受講や、名古屋市が行う学童保育所への実施指導で、確認が必要になる場合があります。